

新入生を迎え、G 探始動！

グロ 探 通 信

01 号



YAMADA_GLOBAL

インスタ
やってます
Follow us!

G 探アドバイザー高橋さん講演会＋探究発表＋交流会



講義は明快♪

質問する 1 年生 ↓

さて、去る 4 月 10 日に、毎年恒例の探究講演会・探究発表会・交流会の G 探行事がありましたので、今号ではその模様をレポートします。
1 時間目の探究講演の講師は、頤学大学院 1 年の高橋孝弥さん。今年も快く、G 探の探究開き講演を引き受けてくれました。高橋さんの講演内容は、「探究とは何をするものなのか」「良いテーマとは?」「探究がみんなにもたらすもの」など、これ

令和 8 年度が始まりました！今年の新生は 11 名。キラリと光る魅力がたつぷりの、個性的な生徒ばかりです。全学年の総勢が 62 名になった G 探生とともに、教員一同、今年も伴走がんばります！

「探究は難しく大変だと思っていたけど、テーマを決められたらあとの作業は 2 割くらいしかない」と聞いて、気が楽になりました。今日知ったことをほかの人も共有して、良い探究ができればいいなと思います。」(大石さん)
「自分の中で考えてた難しそうという思いが少しほぐれて、自信が持てた。IT 化している中でも、人間にしかできないことをするのが探究だと分かり、やる気も出てきました。これからの探究が楽しみです。正解はないから、自分の考えを大切にしていきたいと思いました。」(喜多河さん)

から安心して、前向きに活動していくためのガイドブックのようなお話でした。探究活動の幕開けを前にドキドキしている 1 年生も、昨年度実際に活動したからこそ、改めてお話を深く理解できた 2 年生も、それぞれに納得の表情でお話をうかがっていました。
1 年生の感想文も素晴らしいので共有します。
「探究に対しての考え方が変わりました！最初は難しそうで自分ができるか不安でしたが、講演を聞いてからは何となくイメージが持てました。」(岩井くん)

熱心に聴講する 1 年生 → 流暢に発表する 2 年生 ↓



このとき 3 年生は
教室で論文執筆中

2 時間目は探究発表会です。昨年度の探究の成果を、2 年生が 1 年生に向けて発表します。1 年後にこんなふうになっているんだな、というゴールイメージを、生徒と教員がみんなでも共有するための大事な行事です。同時に、2 年生にとっては、1 年生の時に苦楽を共にした探究グループの最後の活動日でもあります。久しぶりの発表の機会にとまどう様子も見られましたが、いざ始まってしまえばこちらのもの。昨年度末に、これでもかと練習した成果を存分に発揮して、日本語と英語で探究発表を

全員で今年度
の名札を作成
しています →



←緊張しつつ
自己紹介を
しています

してくれました。終了後、1 年生からは「1 年後、私たちは英語の発表なんかほんとにやってるんでしょか?」「あんな発表ができる気がしないんですけど...」という声も聞かれましたが、ええ、大丈夫です。1 年後にはみんな堂々と発表できるようになっていますよ！
3 時間目からは 3 年生も合流し、全学年の交流会を開きました。探究運動会の班に分かれて、3 年生の元気なリードのもとで、名札づくりと自己紹介、そしてチームの名称決めを行いました。
今年の探究運動会も、全 8 チームの対抗戦です。どのチームも元気に、チームワークよく頑張っています。3 年生が一同に会する機会は決して多くはないのですが、G 探ならではの縦のつながりを大切にしていきたいなと思っています。